

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念をつくりあげ、入居者、職員、地域の皆様とともに、この場所で自分らしく生活できる施設を目指し実践していきたい。	入居者が安心・安全に日常生活を送れるように、また、施設に入居してもその人らしく生活できる場所であるよう理念を共有し介護実践に努めていく。	職員一人一人の思いや意見を抽出し、それに基づいた理念を作成していく。全職員が理念を共有できるように職員会議において周知徹底する。	H29/4－ H30/3/31
2	2	季節の行事や消防訓練においては、地域とのつながりを持ち交流の場を持つことができている。しかし日常的なつながりや交流を図る機会が少ないため、定期的に交流できる場が欲しい。	施設のホールを活用し、地域の皆様と入居者が気軽に交流できる場を設けていく。 ・月1回の喫茶店の開催 ・昔懐かしい映画上映会の開催	両棟共通スペースを活用し、入居者、ご家族、地域の皆様と集える喫茶コーナーを設置、入居者・職員の手作りお菓子でくつろぎの時間を提供する。また、スペースの壁をスクリーンに、昔懐かしい映画を上映する。地域の方々に周知し施設に気軽に出入りできる雰囲気作りに努めます。	H29/4－ H30/3/31
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。